

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍のなか、面会制限を行っていることもあり直接、家族にお会いして近況の報告や意見を聞きとったりできる機会が減っている。	全利用者のキーパーソンとなる方に対しホームの運営方法や日頃のケアについての意見や質問を収集できる。	直接、職員と顔を合わさず文書の方が家族から伝えやすいこともあると思うため、独自のアンケートを作成し、送付し返答していただき意見や思いを集約しそれぞれの思いに対応し運営や個別のケアに反映していく。	6ヶ月
2	33	終末期や重度化になった際の意向調査を入居時や終末期になった際に本人・家族に調査していたが、入居期間が長くなったり、心身の状況に変化があると本人・家族の考えも変化することがあるが定期的に調査が必要であるのではないか。	年一回、本人や家族に対し終末期や重度化した際の対応についての意向を確認できる。	独自のアンケートの項目に終末期や病状の急変を含む重度化に対しての内容を設け定期的に移行の把握ができその対象となった際に慌てずに対応できるようにしておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。